

令和元年度

# 財政援助団体等監査報告書

宇城市監査委員



宇城市監第145号  
令和2年2月5日

宇城市長  
宇城市議会議長

守田 憲史 様  
長谷 誠一 様

宇城市監査委員 池田 秀人

同 木村 和弘

同 園田 幸雄

#### 財政援助団体等監査報告書の提出について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、令和元年度財政援助団体等の監査を実施したので、同条第9項の規定により監査結果に関する報告書を提出します。



## 目 次

### 財政援助団体監査

第1 監査の概要	1
1 監査の対象	1
2 監査の実施日	1
3 監査の手続	1
第2 対象団体の概要及び監査の結果	1
○公益社団法人宇城市シルバー人材センター	2
○一般社団法人宇城市観光物産協会	6

### 指定管理者監査

第1 監査の概要	10
1 監査の対象	10
2 監査の実施日	10
3 監査の手続	10
第2 対象施設の概要及び監査の結果	11
○公益社団法人宇城市シルバー人材センター	12
宇城市元気老人交流施設「高齢者センター」	
○不知火温泉有限会社	15
宇城市不知火温泉ふるさと交流センター	
○有限会社文殊のちえ	18
宇城市農産物処理加工センター	
○有限会社アグリパーク豊野	21
宇城市アグリパーク豊野	

〔注記〕

- 1 各表中の金額が千円単位のときの数値は、単位未満を四捨五入した。
- 2 構成比率について、表内での整合性をとるため数値を調整している場合がある。
- 3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」	……………	負数
「0」、「0.0」	……………	該当数値はあるが単位未満のものも含む
「-」	……………	皆無又は該当数値がない又は算出の必要を認めないもの
「皆増」、「皆減」	……………	比率の対象数値が「0」のもの
「著増」、「著減」	……………	比率、割合等が1,000%以上のもの

# 財政援助団体監査

## 第1 監査の概要

### 1 監査の対象

本市が補助金を交付している団体のうち次の団体の平成29年度及び平成30年度の財政援助に関する出納その他の事務の執行、並びに所管課の同財政援助に関わる事務の執行を監査の対象とした。

#### ○公益社団法人宇城市シルバー人材センター

補助金名	公益社団法人宇城市シルバー人材センター補助金	所管課	高齢介護課
交付額	・平成29年度 11,231千円 ・平成30年度 11,937千円		
交付目的	高齢者の職業経験や技能を生かした就業を通して、地域社会への貢献及び活力ある高齢化社会の増進を図るため。		

#### ○一般社団法人宇城市観光物産協会

補助金名	宇城市観光物産振興事業補助金	所管課	まちづくり観光課
交付額	・平成29年度 5,681千円 ・平成30年度 5,802千円		
交付目的	観光の振興及び地域の特産物・特産品の販売促進を図り、市内外の消費者に向けた様々な情報発信を続け本市の更なる活性化を推進するため。		

### 2 監査の実施日

令和2年1月8日から令和2年1月9日まで

### 3 監査の手続

監査の実施にあたっては、上記補助金に係る出納その他の事務が法令等の定めるところに従って適正に執行されているか、事業はその目的に沿って実施され十分な効果を挙げているかに主眼を置き、対象団体及び所管課から提出された書類の確認を行った。また、関係者の説明聴取をする等の手続を実施した。

## 第2 対象団体の概要及び監査の結果

監査の結果、当該補助金に係る出納その他の事務の執行については、概ね適正であり合理的かつ効率的に管理運営が行われていると認めた。

対象団体の概要及び監査の結果は以下のとおりであり、対象団体及び所管課においては監査意見を十分検討のうえ改善を図られたい。

なお、監査の結果については、宇城市監査基準第20条第2項の規定に基づき「指摘事項」、「改善を要するもの」及び「その他の意見」に区分し記載している。

## ○公益社団法人宇城市シルバー人材センター

### 1 団体の設立

平成17年1月15日 公益法人宇城市シルバー人材センターとして設立  
平成25年4月 1日 公益社団法人に移行

### 2 設立目的

社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与するため。

### 3 所在地

宇城市松橋町久具358番地4

### 4 組織（令和元年6月25日現在）

役員：理事長1名、副理事長1名、理事15名（理事長及び副理事長含む）、  
監事2名  
事務局：局長1名（正職員）、局次長1名（正職員）、  
職員4名（正職員1名、再任用職員1名、臨時職員2名）

### 5 団体が行う主な事業

- (1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための就業の機会確保及び提供
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用による者に限る。）を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業
- (3) 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (4) 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (5) 前条の目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営
- (6) その他センターの目的を達成するために必要な事業

### 6 補助金に係る事業及び収支の状況

#### (1) 主な事業

##### ①安全・適正就業の強化と徹底

- ・安全就業推進員及び安全委員による安全パトロール実施（年4回）
- ・安全大会実施（7月）

##### ②就業開拓及び普及啓発活動の推進

- ・市の介護保険説明会（はつらつ65）時における就業開拓及び新規会員の募集



・チラシ及び会報「シルバー宇城」の発行、市広報紙への掲載等

③会員の拡大及び資質の向上

・市役所コミュニティビジョンにおける入会案内及び新聞折り込みチラシ等によるPR

④組織の活性化と効率化

・事務局職員の資質向上を図るための各種研修会等への参加

(2) 主な実績

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度増減	
			数	比率
受 注 件 数 (件)	3,867	3,716	△ 151	△ 3.9
契 約 金 額 (千円)	119,098	117,603	△ 1,495	△ 1.3
会 員 数 (人)	266	276	10	3.8
就 業 実 人 員 (人)	233	228	△ 5	△ 2.1
就 業 延 日 人 員 (人)	27,261	26,608	△ 653	△ 2.4
就 業 率 (%)	87.6	82.6	△ 5.0	-

(3) 会員の状況

(単位:人、%)

区 分	平成29年度				平成30年度				対前年度増減	
	男性	女性	合計	構成比	男性	女性	合計	構成比	数	比率
年齢別会員										
60～64歳	11	3	14	5.3	11	3	14	5.1	0	-
65～69歳	48	17	65	24.4	54	10	64	23.2	△ 1	△ 1.5
70～74歳	66	33	99	37.2	61	36	97	35.1	△ 2	△ 2.0
75～79歳	51	13	64	24.1	59	12	71	25.7	7	10.9
80歳以上	18	6	24	9.0	22	8	30	10.9	6	25.0
合 計	194	72	266	100.0	207	69	276	100.0	10	3.8

(4) 収支の状況

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度増減		
			金額	比率	
収 入	受託事業収益	114,009,447	113,892,089	△ 117,358	△ 0.1
	独自事業収益	1,200	2,100	900	75.0
	受託事業収益 (労働者派遣事業等)	551,458	404,491	△ 146,967	△ 26.7
	受託事業収益 (施設の管理業務)	1,551,602	1,552,672	1,070	0.1
	受取会費	810,000	789,000	△ 21,000	△ 2.6
	受取補助金	21,762,000	22,668,000	906,000	4.2
	うち市補助金	11,231,000	11,937,000	706,000	6.3
	うち連合交付金	10,531,000	10,731,000	200,000	1.9
	雑収益	7,184	4,901	△ 2,283	△ 31.8
	収入の合計(A)	138,692,891	139,313,253	620,362	0.4
支 出	受託事業費	103,433,134	103,514,573	81,439	0.1
	独自事業費	1,200	2,100	900	75.0
	受託事業費 (施設の管理業務)	1,551,602	1,552,672	1,070	0.1
	人件費	24,748,170	26,572,742	△ 815,529	△ 8.5
	一般管理費	904,192	924,037	1,112,297	0.8
	その他	9,572,937	8,757,408	△ 491,935	32.4
支出の合計(B)	140,211,235	141,323,532	1,112,297	0.8	
経常増減額(A) - (B)	△ 1,518,344	△ 2,010,279	△ 491,935	-	
正味財産期末残高	16,276,651	14,266,372	△ 2,010,279	△ 12.4	

7 監査の結果

■指摘事項

所管課：高齢介護課

○文書保存について（法令遵守）

- ・補助金交付に係る起案書及び供覧には5年保存と記載してあったが、その簿冊の背表紙には3年保存と記載されていた。宇城市文書管理規程第32条に則った適切な保存をされたい。

## ■改善を要するもの

団体：宇城市シルバー人材センター

○定款について(法令遵守)

- ・定款において、監事の定数は「1名以上2名以内」と規定されているが、監事はその役割上少なくとも2名は必要であると考えられる。また、役員を選任について「総会の議決による」とのみ規定されており明確な選任根拠等が定められていない。本定款は宇城市シルバーセンター事業活動の根本となる規則である。所管課と連携し精査されたい。

## ■その他の意見

団体：宇城市シルバー人材センター

○適正就業に係る研修実施について(信頼性・公平性、法令遵守)

- ・定期的な安全指導により安全就業は確保されているが、職場環境を整えるためハラスメント防止研修等も必要であると考えられる。役員及び所管課と協議され検討されたい。

○契約額について(有効性・効率性)

- ・県内類似団体と比較して、本市シルバー人材センターの受注件数は同程度であるが契約額は約半分という状況であり、契約単価が低いことが原因とのことであった。他市との均衡を図る必要があると考えられるため、契約内容の見直しについて今後所管課と協議されたい。

所管課：高齢介護課

○契約額について(有効性・効率性)

- ・県内類似団体と比較して、本市シルバー人材センターの受注件数は同程度であるが契約額は約半分という状況であり、契約単価が低いことが原因とのことであった。他市との均衡を図る必要があると考えられるため、契約内容の見直しについて今後団体と協議されたい。

○補助金交付の方向性について(有効性・効率性)

- ・市の行財政改革により補助金が年々減額され厳しい運営が続く中、平成30年度は運営に支障をきたす見込みとなったため増額補正されたとのことである。今後もシルバー人材センターが高年齢者の社会参加と地域貢献の受け皿としての機能を発揮することが出来るよう、収益改善に向けた更なる指導や助言を行うとともに、安定して経営を維持出来るような補助金交付の方向性について検討されたい。

## ○一般社団法人宇城市観光物産協会

### 1 団体の設立

平成17年7月26日 宇城市観光物産協会として設立  
平成31年4月 1日 一般社団法人に移行

### 2 設立目的

観光の振興及び地域の物産、特産品等の販売促進を図り、もって会員の経済的繁栄と本市の産業振興に寄与するため。

### 3 所在地

(事務局) 宇城市不知火町高良2273番地1 宇城市不知火支所内  
(三角駅観光案内所) 宇城市三角町三角浦1159番地 JR三角駅内  
(道の駅うき観光案内所) 宇城市松橋町久具757番地3 道の駅うき内

### 4 組織 (平成31年3月31月現在)

役員：会長1名、副会長5名、理事12名、監事2名 ※総会員数125名  
事務局：局長1名(臨時職員)、職員5名(パートタイム職員)

### 5 団体が行う事業

- (1) 観光マーケティングに関すること(市場調査など)
- (2) 観光に関する広報宣伝活動(パンフレット作成・配布等)
- (3) 観光客等受入れ体制の整備(ガイド育成事業)
- (4) 物産展等の開催及び出展参加
- (5) 受託事業(観光案内所運営事業)

### 6 補助金に係る事業及び収支の状況

#### (1) 主な事業

##### ◆平成29年度

#### ①九州観光ボランティアガイド研修会

\*平成30年1月25日(木)～26日(金)

福岡県宗像市【1名参加】

#### ②西港観光ガイド研修会

\*1回目 平成29年5月10日(水)

天草市崎津集落【17名参加】

\*2回目 平成30年3月9日(金)

宗像大社辺津宮【15名参加】

③九州ハワイアンフェスティバル

\*平成29年10月8日(日)

三角東港 海のピラミッド内

④旅行会社への訪問、営業活動

\*1回目 平成29年5月22日(月)

福岡市内5社【4名参加】

\*2回目 平成29年12月25日(月)

福岡市内5社【4名参加】

◆平成30年度

①九州観光ボランティアガイド研修会

\*平成31年1月23日(水)～24日(木)

大分県別府市【1名参加】

②西港観光ガイド研修会

\*平成30年12月11日(火)

山鹿市伝統工芸館【14名参加】

③九州ハワイアンフェスティバル

\*平成30年10月13日(土)

三角東港 海のピラミッド内

④花のバスツアー(小川・松合コース、三角コース 計4回)

\*平成30年11月23日(金)、24日(土)【48名参加】

\*平成30年12月 1日(土)、 9日(日)【53名参加】

⑤天草、宇土半島観光連盟事業

\*崎津集落と三角西港のスタンプラリー実施【1,670件応募】

## (2) 収支の状況

(単位:円、%)

区 分		平成29年度	平成30年度	対前年度増減	
				金額	比率
収 入	市 補 助 金	5,680,200	5,801,800	121,600	2.1
	協 会 活 動 費	1,800,000	1,921,600	121,600	6.8
	事 務 局 運 営 費	3,880,200	3,880,200	0	-
	協 会 費	1,235,500	1,165,500	△ 70,000	△ 5.7
	特 別 会 費	154,000	154,000	0	-
	委 託 金	3,504,410	3,239,878	△ 264,532	△ 7.5
	県 委 託 金 (外国人案内所)	400,000	400,000	0	-
	市 委 託 金 (外国人案内所)	750,000	750,000	0	-
	市 委 託 金 (道の駅観光案内所運営費)	2,110,410	2,089,878	△ 20,532	△ 1.0
	市 委 託 金 (バスツアー業務)	244,000	0	△ 244,000	皆減
	事 業 収 入	2,026,700	2,190,830	164,130	8.1
	バスツアー参加料	516,400	0	△ 516,400	皆減
	西港観光ガイド料	1,510,300	765,500	△ 744,800	△ 49.3
	サンカクドライブ キャンペーン	0	1,425,330	1,425,330	皆増
雑 収 入	120,018	140,264	20,246	16.9	
前 期 繰 越 金	589,398	446,638	△ 142,760	△ 24.2	
収 入 の 合 計 (A)		13,310,226	13,138,910	△ 171,316	△ 1.3
支 出	観 光 事 業 費	5,629,023	5,630,553	1,530	0.0
	観 光 案 内 所 運 営 (道の駅うき内)	2,111,256	1,867,109	△ 244,147	△ 11.6
	観 光 案 内 所 運 営 (三角駅内)	1,806,750	1,854,846	48,096	2.7
	ガ イ ド 運 営 関 係	1,345,268	699,624	△ 645,644	△ 48.0
	花のバスツアー運営	274,845	172,090	△ 102,755	△ 37.4
	そ の 他 運 営	90,904	1,036,884	945,980	著増
	事 務 局 運 営 費	4,671,400	4,884,764	213,364	4.6
	事 業 費	669,360	316,000	△ 353,360	△ 52.8
	そ の 他 費 用	1,893,805	2,146,144	252,339	13.3
	当 期 剩 余 金	446,638	161,449	△ 285,189	△ 63.9
支 出 の 合 計 (B)		13,310,226	13,138,910	△ 171,316	△ 1.3
収 支 (A)-(B)		0	0	-	-

## 7 監査の結果

### ■その他の意見

団体：宇城市観光物産協会

#### ○事務決裁について（法令遵守）

- ・協会の役員が多く事務決裁がスムーズに出来ないため、ワークフローシステムを導入して事務処理の削減、効率化を図るとのことであった。システム導入にあたっては事務決裁のルール化や明確化が必要であるため、役員及び所管課と協議・検討されたい。

#### ○会員の意識向上について（有効性・効率性）

- ・会員は年々減少しており、またアンケートでは入会による収益の増加などのメリットは期待していないという意見もあるとのことであった。自主事業の拡大・強化を図り会員の拡大及び意識を高める必要があるため、その戦略について役員会等で協議されたい。

# 指定管理者監査

## 第1 監査の概要

### 1 監査の対象

指定管理者のうち次の団体が管理運営している公の施設について、平成29年度及び平成30年度の管理運営に関する出納その他の事務の執行、並びに所管課の同施設に関わる事務の執行を監査の対象とした。

○指定管理者：公益社団法人宇城市シルバー人材センター

施設名	指定の期間	指定管理料	所管課
宇城市元気老人交流施設 「高齢者センター」	平成29年4月1日 ～令和2年3月31日	・平成29年度 1,236千円 ・平成30年度 1,236千円	高齢介護課

○指定管理者：不知火温泉有限会社

施設名	指定の期間	指定管理料	所管課
宇城市不知火温泉ふるさと交流センター	平成27年4月1日 ～令和2年3月31日	・平成29年度 3,000千円 ・平成30年度 3,000千円	まちづくり 観光課

○指定管理者：有限会社文殊のちえ

施設名	指定の期間	指定管理料	所管課
宇城市農産物処理加工センター	平成27年4月1日 ～令和2年3月31日	なし	農政課

○指定管理者：有限会社アグリパーク豊野

施設名	指定の期間	指定管理料	所管課
宇城市アグリパーク豊野	平成27年4月1日 ～令和2年3月31日	なし	商工振興課

### 2 監査の実施日

令和2年1月8日から令和2年1月10日まで

### 3 監査の手続

監査の実施にあたっては、上記施設が適正かつ効率的に管理運営されているか、管理運



営に係る出納その他の事務が法令及び協定等に基づき適正に執行されているかに主眼を置き、指定管理者及び所管課から提出された書類の確認を行った。また、関係者の説明聴取をする等の手続きを実施した。

## 第2 対象施設の概要及び監査の結果

監査の結果、当該施設に係る出納その他の事務の執行については、概ね適正であり合理的かつ効率的に管理運営が行われていると認めた。

対象施設の概要及び監査の結果は以下のとおりであり、指定管理者及び所管課においては監査意見を十分検討のうえ改善を図られたい。

なお、監査の結果については、宇城市監査基準第20条第2項の規程に基づき「指摘事項」、「改善を要するもの」及び「その他の意見」に区分し記載している。

○公益社団法人宇城市シルバー人材センター  
宇城市元気老人交流施設「高齢者センター」

1 施設の概要

施設名	宇城市元気老人交流施設「高齢者センター」		
所在地	宇城市松橋町久具358番地4		
規模	敷地面積	1,230.00㎡	
	延床面積	327.57㎡	
構造	鉄筋コンクリート造2階建		
主要施設	1階研修室(2室)、2階研修室(3室)		
開館時間	午前9時から午後5時まで		
休館日	12月29日から翌年1月3日まで		

2 施設の設置目的

老人の健康の増進と地域の交流を図るため。

3 指定管理者が行う業務

- (1) 施設等の利用の許可に関する業務
- (2) 施設等の維持及び修繕に関する業務
- (3) このほか、指定管理者が施設等の管理上必要と認める業務

4 利用の状況

(1) 年度別利用状況

項目	平成 29年度	平成 30年度	対前年度増減	
			数	比率
利用延団体数(団体)	253	279	26	10.3
利用回数(回)	846	842	△4	△0.5
利用者延人数(人)	8,553	8,337	△216	△2.5

## (2) 月別利用状況

(単位:団体、回、人)

項目	平成29年度			平成30年度		
	利用延 団体数	利用回数	利用延 人数	利用延 団体数	利用回数	利用延 人数
4月	20	65	667	19	62	679
5月	20	70	713	22	66	699
6月	21	76	796	22	68	693
7月	20	74	732	22	68	707
8月	21	74	778	22	68	655
9月	22	75	744	26	71	704
10月	22	80	762	27	83	801
11月	23	71	695	26	75	723
12月	20	64	657	25	65	645
1月	21	64	629	23	69	656
2月	21	64	666	23	73	696
3月	22	69	714	22	74	679
合計	253	846	8,553	279	842	8,337

## 5 収支の状況

(単位:円、%)

区 分		平成29年度	平成30年度	平成30年度	
				金額	比率
収 入	指 定 管 理 料	1,236,000	1,236,000	0	-
	利 用 料 金	315,600	316,670	1,070	0.3
	そ の 他	2	2	0	-
収 入 の 合 計 (A)		1,551,602	1,552,672	1,070	0.1
支 出	消 耗 品 費	44,286	34,691	△ 9,595	△ 21.7
	修 繕 費	103,702	47,000	△ 56,702	△ 54.7
	光 熱 水 費	387,000	398,198	11,198	2.9
	保 険 料	5,000	5,000	0	-
	委 託 費	1,009,778	1,066,703	56,925	5.6
	雑 支 出	1,836	1,080	△ 756	△ 41.2
支 出 の 合 計 (B)		1,551,602	1,552,672	1,070	0.1
収 支 (A)-(B)		0	0	-	-

## 6 監査の結果

### ■指摘事項

所管課：高齢介護課

○現金取扱状況の確認について（有効性・効率性）

- ・利用料の徴収状況については、指定管理者からの実績報告で確認しているとのことであった。しかし、平成28年10月27日に開催された指定管理者審査会において「条例に基づく利用料の徴収を行っている以上、現金の取扱について厳重に対処すべき」との意見が出されている。定期的に現金の取扱状況について検査や指導をされ、適正な現金取扱処理に努められたい。

### ■その他の意見

指定管理者：宇城市シルバー人材センター

○利用料領収書について（有効性・効率性）

- ・利用料は月末に一括入金しているとのことであったが、現金の亡失・盗難等のリスクも考えられるため、日々の入金または口座振替等を検討されたい。また、申請者には領収書として許可書が渡されていた。徴収に関するトラブル防止を図るため、施設使用許可申請書及び許可書に連番等を付されたい。

## ○不知火温泉有限会社

### 「宇城市不知火温泉ふるさと交流センター」

#### 1 施設の概要

施設名	宇城市不知火温泉ふるさと交流センター	
所在地	宇城市不知火町永尾1910番地1	
規模	敷地面積	17,393.00㎡
	延床面積	2,140.60㎡
構造	鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造平屋建	
主要施設	交流センター、物産館・多目的ホール	
主な備品	冷蔵庫、冷蔵保温ショーケース、テレビ、分煙機、コインロッカー	
開館時間	フロント、温泉館・・・午前10時から午後9時まで レストラン・・・・・・・・午前11時から午後7時まで 物産館・・・・・・・・午前10時から午後7時まで ※必要があるときは開館時間を変更することができる。	
休館日	・毎月第2、第4月曜日(月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その翌日) ・1月1日及び12月31日 ※必要があるときは休館日を変更し、また別に休館日を定めることができる。	

#### 2 施設の設置目的

市民の健康及び福祉の増進を図り、憩いと交流を促進し、もって地域の活性化に寄与するため。

#### 3 指定管理者が行う業務

- (1) 浴場運營業務
- (2) 浴場運營業務に必要な便利施設の場の提供業務
- (3) 農産物及び特産物等の展示及び販売の受託に関する業務
- (4) 市民の交流、レクリエーションの場の提供業務
- (5) 本市の特産品等の紹介に関する業務
- (6) 観光情報の収集及び発信に関する業務
- (7) (1)～(6)のほか、温泉センターの目的を達成するために必要な業務
- (8) 温泉センターの利用の許可に関する業務
- (9) 温泉センターの施設等の維持及び修繕に関する業務
- (10) このほか、市長が温泉センターの管理上必要と認める業務

#### 4 利用の状況

##### (1) 年度別利用状況

(単位:人、%)

区 分	平 成 29年度	平 成 30年度	対前年度増減	
			数	比率
温 泉 館	137,499	133,982	△ 3,517	△ 2.6
レ ス ト ラ ン	44,673	45,953	1,280	2.9
物 産 館	135,523	132,174	△ 3,349	△ 2.5
合 計	317,695	312,109	△ 5,586	△ 1.8

##### (2) 月別利用状況

(単位:人)

項目	平成29年度					平成30年度				
	温泉館 (市内)	温泉館 (市外)	レストラン	物産館	合計	温泉館 (市内)	温泉館 (市外)	レストラン	物産館	合計
4月	9,212	1,839	3,733	12,780	27,564	9,597	1,741	4,124	12,641	28,103
5月	9,475	2,389	4,421	14,335	30,620	9,409	2,103	4,140	13,020	28,672
6月	8,433	1,572	3,254	9,663	22,922	8,698	1,465	3,541	9,361	23,065
7月	8,703	1,798	3,532	9,398	23,431	8,481	1,641	3,490	8,580	22,192
8月	8,938	2,046	4,104	10,755	25,843	8,858	1,948	3,975	10,724	25,505
9月	8,250	1,455	3,409	9,853	22,967	8,554	1,603	3,506	9,951	23,614
10月	9,044	1,650	3,365	11,304	25,363	8,618	1,704	3,566	11,507	25,395
11月	9,551	1,706	4,181	12,538	27,976	9,207	1,036	3,939	12,435	26,617
12月	10,186	1,687	3,502	11,326	26,701	9,987	1,554	3,727	10,855	26,123
1月	12,939	1,644	3,563	10,129	28,275	11,555	1,775	4,097	10,790	28,217
2月	10,516	1,974	3,411	10,112	26,013	9,858	1,836	3,654	10,366	25,714
3月	10,436	2,056	4,198	13,330	30,020	10,616	2,138	4,194	11,944	28,892
合計	115,683	21,816	44,673	135,523	317,695	113,438	20,544	45,953	132,174	312,109

## 5 収支の状況

(単位:円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度増減		
			金額	比率	
収 入	指 定 管 理 料	3,000,000	3,000,000	0	-
	売 上	303,905,030	302,445,647	△ 1,459,383	△ 0.5
	道 の 駅 収 入	4,320,000	4,395,600	75,600	1.8
	そ の 他	727,441	662,280	△ 65,161	△ 9.0
収 入 の 合 計 (A)		311,952,471	310,503,527	△ 1,448,944	△ 0.5
支 出	売 上 原 価	176,467,303	179,194,336	2,727,033	1.5
	販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	130,835,823	131,481,286	645,463	0.5
	道 の 駅 経 費	4,366,768	4,437,660	70,892	1.6
支 出 の 合 計 (B)		311,669,894	315,113,282	3,443,388	1.1
経 常 利 益 (A) - (B)		282,577	△ 4,609,755	△ 4,892,332	-

## 6 監査の結果

### ■その他の意見

指定管理者：不知火温泉有限会社

○希少価値の周知について（有効性・効率性）

- ・不知火温泉は海洋火山学者の調査により古代海水温泉であることが判明しているとのことであった。しかし、このことについて対外的な周知は行われていなかった。このような希少価値は集客増に繋がることが期待できるため有効に活用されたい。

○道の駅のトイレについて（有効性・効率性）

- ・道の駅のトイレは清潔に維持管理されているが、和式が多く利用客の満足度向上を図るうえで洋式化する必要がある。これまでも要望しているとのことであるが、早めの更新について引き続き関係機関へ要望されたい。

所管課：まちづくり観光課

○道の駅のトイレについて（有効性・効率性）

- ・道の駅のトイレは清潔に維持管理されているが、和式が多く利用客の満足度向上を図るうえで洋式化する必要がある。所管課においては今後国・県の動向に注視され、更新の時期が遅れるようであれば市予算での対応も検討されたい。

○有限会社文殊のちえ

「宇城市農産物処理加工センター」

1 施設の概要

施設名	宇城市農産物処理加工センター	
所在地	宇城市小川町南海東918番地3	
規模	敷地面積	630㎡
	延床面積	140㎡
構造	鉄骨造ストレート葺平屋建	
施設内容	味噌加工室、食品庫、店舗、菓子加工室、休憩室、便所	
主な備品	ボイラー、万能回転釜、自動発酵機、ミンチ、攪拌機、真空包装機、殺菌機、冷槽洗い槽、蒸気釜、カッターミキサー、せいろ蒸し台、モダンミキサー、冷蔵庫（業務用）、貯蔵庫、小餅切機、あん練り機	
開館時間	午前8時から午後6時まで ※必要があるときは開館時間を変更することができる。	
休館日	1月1日から1月5日まで ※必要があるときは休館日を変更することができる。	

2 施設の設置目的

本市の農林水産物の有効利用を図り、付加価値の高い食品加工の開発生産を促進し、地域特産物の振興を図るため。

3 指定管理者が行う業務

- (1) 加工センター利用の許可に関する業務
- (2) 加工センターの施設等の維持及び修繕に関する業務
- (3) このほか、市長又は指定管理者が加工センターの管理上必要と認める業務

4 利用の状況

(1) 年度別利用状況

区分		平成29年度	平成30年度	対前年度増減	
				数	比率
加工グループ (団体)	市内	327	332	5	1.5
	市外	0	0	0	-
個人 (人)	市内	0	0	0	-
	市外	0	0	0	-



## (2) 月別利用状況

(単位:団体)

項目	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減
4月	26	30	4
5月	28	26	△ 2
6月	27	26	△ 1
7月	27	27	0
8月	28	27	△ 1
9月	27	26	△ 1
10月	33	34	1
11月	24	31	7
12月	31	28	△ 3
1月	22	22	0
2月	26	27	1
3月	28	28	0
合 計	327	332	5

## 5 収支の状況

(単位:円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度増減			
			金額	比率		
収 入	前年度繰越金	199,694	248,387	48,693	24.4	
	指定管理料	0	0	0	-	
	使用料金	817,500	830,000	12,500	1.5	
	その他	0	0	0	-	
収入の合計(A)		1,017,194	1,078,387	61,193	6.0	
支 出	運 営 費	管 理 費	60,000	60,000	0	-
		事 務 費	60,000	60,000	0	-
	施 設 管 理 費	浄化槽保守点検	14,256	14,256	0	-
		グリストラップ	33,696	33,696	0	-
		電 気 代	419,062	530,858	111,796	26.7
		ガ ス 代	44,120	43,830	△ 290	△ 0.7
		電 話 代	56,173	57,492	1,319	2.3
		浄化槽法定点検	3,200	3,200	0	-
		メンテナンス	54,000	32,400	△ 21,600	△ 40.0
		汲み取り代	23,760	23,760	0	-
		その他	540	24,840	24,300	著増
予 備 費	0	0	0	-		
支出の合計(B)		768,807	884,332	115,525	15.0	
収 支 (A)-(B)		248,387	194,055	△ 54,332	△ 21.9	

## 6 監査の結果

### ■指摘事項

指定管理者：有限会社文殊のちえ

#### ○事業報告書の確認について（法令遵守）

- ・事業報告については毎月の報告書で検証を受け、更に年度報告書の提出時に面談を受けているとのことであったが、監査時において報告数値の誤りが数箇所見受けられた。また、前回の監査（平成27年度実施）で指摘していた「データ管理による出納簿」について、所管課によるデータ内容確認は行われていなかった。市の財政援助を受けていない団体であっても指定管理者である以上適正な事務手続きが必要とされるため、所管課との連携を図りたい。

所管課：農政課

#### ○事業報告書の確認について（法令遵守）

- ・事業報告については毎月の報告書で検証し、更に年度報告書の受領時に指定管理者面談を行っているとのことであったが、監査時において報告数値の誤りが数箇所見受けられた。また、前回の監査（平成27年度実施）で指摘していた「データ管理による出納簿」について、データ内容は確認していないとのことであった。市が財政援助をしていない団体であっても指定管理者である以上適正な事務手続きを求めるべきである。関係書類を精査され指定管理者との連携を図りたい。

○有限会社アグリパーク豊野  
「宇城市アグリパーク豊野」

1 施設の概要

施設名	宇城市アグリパーク豊野		
所在地	宇城市豊野町山崎599番地		
規模	敷地面積	2,319.48㎡	
	延床面積	729.15㎡	
構造	地域食材供給施設 木造セメント瓦葺2階建 物産館 木造一部鉄骨造平屋建		
主要施設	地域食材供給施設、物産館、研修室、加工室、屋外トイレ、駐車場		
主な備品	冷蔵陳列台、出陳台、食品加工機器、事務用机、長机、イス		
開館時間	午前7時から午後5時まで ※必要があるときは開館時間を変更することができる。		
休館日	12月29日から翌年1月3日まで ※必要があるときは休館日を変更することができる。		

2 施設の設置目的

本市の産業の振興及び観光振興を図るため。

3 指定管理者が行う業務

- (1) 農産物、加工品、民芸品等の展示及び販売の受託に関する事。
- (2) 本市の特産品等の紹介に関する事。
- (3) 観光情報の収集及び発信に関する事
- (4) (1)～(3)のほか、設置目的を達成するために必要な業務
- (5) 施設の利用の許可に関する業務
- (6) 施設の維持及び修繕に関する業務
- (7) このほか、市長が施設の管理上必要と認める業務

4 利用の状況

- (1) 年度別利用状況

(単位:人、%)

区分	平成29年度	平成30年度	対前年度増減	
			数	比率
利用者	227,232	223,607	△3,625	△1.6

(2) 月別利用状況

(単位:人)

項目	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減
4月	17,612	16,116	△ 1,496
5月	18,671	17,299	△ 1,372
6月	16,540	15,346	△ 1,194
7月	18,183	18,389	206
8月	23,748	25,661	1,913
9月	24,890	25,177	287
10月	23,340	22,918	△ 422
11月	19,579	19,988	409
12月	20,605	19,392	△ 1,213
1月	13,261	12,351	△ 910
2月	14,143	13,748	△ 395
3月	16,660	17,222	562
合計	227,232	223,607	△ 3,625

5 収支の状況

(単位:円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	対前年度増減		
			金額	比率	
収入	指定管理料	0	0	0	-
	売上総利益	63,823,480	65,170,753	1,347,273	2.1
	営業外収益・ 特別利益	400,821	700,871	300,050	74.9
収入の合計(A)		64,224,301	65,871,624	1,647,323	2.6
支出	販売費・一般管理費	58,195,126	57,661,030	△ 534,096	△ 0.9
	その他	8,287,352	2,610,045	△ 5,677,307	△ 68.5
支出の合計(B)		66,482,478	60,271,075	△ 6,211,403	△ 9.3
純利益(A)-(B)		△ 2,258,177	5,600,549	7,858,726	-

6 監査の結果

■指摘事項

指定管理者：有限会社アグリパーク豊野

○業務報告書について（法令遵守）

- ・毎月提出している業務報告書に、「協定書第14条」との記載があるが「第16条」の誤りである。速やかに改められ適正な書類を提出されたい。

所管課：商工振興課

○業務報告書について（法令遵守）

- ・指定管理者から毎月提出されている業務報告書に「協定書第14条」との記載があるが、「第16条」の誤りである。速やかに改めるよう指導されたい。また、今後は提出書類を精査されたい。

○協定書について（法令遵守）

- ・アグリパーク豊野にあるプレハブについては、物産館の一部として現在有限会社アグリパーク豊野により管理運営されている。しかし、協定書第2条の管理施設の中には含まれていないため、早急に改められ指定管理者制度の適切な運用に努められたい。